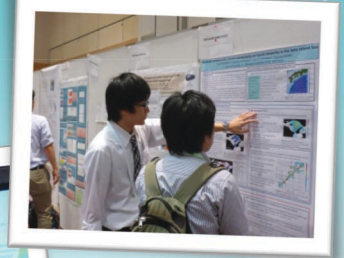


UCHIYAMA Lab



メンバー

指導教員

内山雄介准教授(1W-308)

学生

M2 ... 2名

M1 ... 2名



訪問可能日時

内山(1W-308)

3/18・23 (PM) 24・25・31 (AM)

学生部屋(1W-205, 予約不要)

* メールでの事前アポイント推奨。

* 研究室 HP をよく読んでから面談に臨んで下さい。

～メールアドレス～

uchiyaama@harbor.kobe-u.ac.jp

～HP～

<http://coast.dce.kobe-u.ac.jp>

概要

一言で言うと「海」の研究室です。世界標準の領域海洋循環モデル ROMS という強力なツールを駆使して、世界最高水準の海洋モデリングを行っています。海岸工学、地球物理学、数値流体力学などの知識をベースに海岸や海洋で生じる現象に対し科学的にアプローチし、各種現象の理解を深め、海洋を中心とした地球環境問題や沿岸海域環境・防災問題などの工学的課題の解決に向けた基礎および応用研究を行っています。

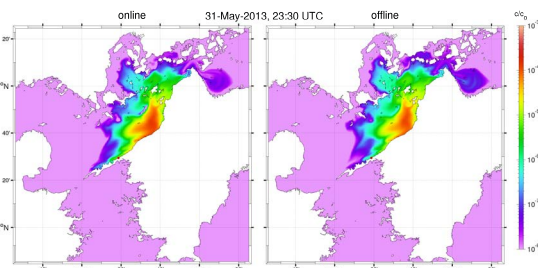
2015年度の研究テーマ例

- ・ 米国南カリフォルニア湾における海洋循環と砕波帯・陸棚域相互作用
- ・ 沖縄リーフ海岸周辺における流れと珊瑚幼生の分散
- ・ 和歌山県田辺湾における高潮・高波に関する現地観測
- ・ 瀬戸内海全域を対象とした広域流動と海洋生物コネクティビティ
- ・ 福島第一原発を放出源とする放射性セシウムの沿岸域での挙動



どんな研究室？

研究で成果を挙げれば、国内外の学会で発表するチャンスが与えられます。昨年度はサンフランシスコ、韓国、長崎などで開催された学会に参加しました。また、週に1回程度ゼミを行い、各自の研究の進捗状況の報告、最新の世界の研究動向に関する報告・ディスカッションなどを行います。



瀬戸内海における物質分散のシミュレーション

台風によって引き起こされる高潮の数値シミュレーション結果

制作：鈴江・多田・川上

